

空知地区 学校経営研究会

- 1 目的 北海道小学校長会・北海道中学校長会、及び地区校長会が抱えている教育経営上の具体的な課題を取り上げ、その解決の方途を法制研究の視点から探る。
- 2 主催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後援 北海道教育庁空知教育局
空知管内教育委員会連絡協議会
- 4 主管 空知校長会
- 5 日時 令和7年11月7日（金）
- 6 会場 まなみーる 市民文化センター 中ホール
- 7 参加者 空知管内小中学校長会会員他（91名）
- 8 日程

13時30分～14時00分	受付
14時00分～14時25分	開会式
14時25分～14時55分	研究協議①
15時05分～15時15分	研究協議②
15時25分～15時55分	研究協議③
16時05分～16時20分	講評
16時25分～16時30分	閉会式
- 9 開会式
空知校長会会長 小玉 剛による挨拶の後、北海道教育庁空知教育局長 金田 敦史様と空知管内市町教育委員会教育長会会長 吉永 洋様によるご挨拶をいただきました。
- 10 研究協議
 - (1) 研究協議Ⅰ 最近の教育情勢の報告
北海道小学校長会 事務局次長 山田 健一
 - ① 道小、道中の文部科学省・道教委への陳情活動について
 - ② 道小、道中の研究大会の報告
 - ③ 教育情勢全般についての報告
部活動地域移行、時期学習指導要領の論点整理等
空知校長会 事務局次長 松野 岳彦
 - ① 空知校長会4つの活動方針についての実施状況
 - ・適切な教育課程の編成と実施
 - ・成果をあげる学校マネジメントの実現
 - ・信頼にこたえる学校経営の推進
 - ・会員相互の協力と教頭会との連動による取組



② 空知校長会活動評価アンケートの分析

- ・ 肯定的回答が高い項目～コンプライアンス意識の徹底と向上
- ・ 肯定的回答が低い項目～キャリアステージに応じた人材育成と資質向上

(2) 研究協議Ⅱ 空知地区からの質問事項に対する回答

北海道小学校長会 情報部幹事 高原 直樹

北海道中学校長会 経営部幹事 松田 淳二

- ① 教頭の実行力ある人材育成について
- ② 教頭のなり手不足の解消について
- ③ 小中一貫校、義務教育学校の経営に関わる研修について

(3) 研究協議Ⅲ 空知管内先進事例発表

美唄市立美唄中学校 校長 浅利 武信

「令和7年度学校力向上に関する総合実践事業」

- ① 授業（問題・問い）で力をつける
 - ・ 行動的変換という人材育成を使うことで質が改善する
 - ・ 学習ログを使うことで質が改善する
- ② 全教職員が「授業」のデザイン経営者である
 - ・ Google Form によるテストの実施
 - ・ HP 教材「学びばい」の導入
 - ・ 校内研修では「Plant」の活用

沼田町立沼田中学校 校長 吉田 久

「空知管内・留萌管内における共通の課題」

- ① 人材育成
 - ・ 空知管内～ベテラン層への課題が多い
 - ・ 留萌管内～若手が多く育つと他管へ異動してしまう
- ② 研修体制
 - ・ 空知管内～研究指定校の取組が充実している
 - ・ 留萌管内～全管理職が研究団体に所属しているバーチャル職員室の取組

11 講評

北海道教育庁空知教育局義務教育指導監 眞田 眞 様

- ① 次期学習指導要領に向けた検討の基盤となる考え方
 - ・ 「深い学びの実装」の「実装」の意味は「すぐにも使えるように組み込む」ということなので、よく考える必要がある。
- ② 「主体的・対話的で深い学び」を実現するには児童生徒の学びだけではなく、教師の学びにも求められる。
- ③ 『変化』への対応がポイントである。『兆し』をつかみ、変わり続けることが大切である。

12 閉会式

空知校長会副会長 富樫 孝行の挨拶で閉会。